

第71回沖縄県民体育大会 トライアスロン競技

～第14回あやはしトライアスロン大会～

大会趣旨	本大会は広く県民の間にスポーツを普及し、アマチュアリズムとスポーツ精神を高揚して県民の健康増進と体力向上を図り、併せて本県スポーツの振興と文化の発展に寄与するとともに、県民生活を明るく豊かにしようとするものである。		
主催	沖縄県・沖縄県教育委員会・公益財団法人沖縄県体育協会		
共催	うるま市・うるま市教育委員会		
主管	一般社団法人沖縄県トライアスロン連合		
後援	株式会社沖縄タイムス社・公益社団法人日本トライアスロン連合・ 一般社団法人沖縄観光コンベンションビューロー・うるま市商工会・ 一般社団法人うるま市観光物産協会・一般社団法人沖縄県サイクルスポーツ振興協会		
協力	沖縄マリネスキューボランティア協会・株式会社エムズ・株式会社アイサム・ 日本ストライカージャパン株式会社・海の駅 あやはし館・株式会社YUKAZE		
日時	令和元年7月7日(日) 9:30 競技開始		
開催場所	海中ロードパーク(うるま市)		
コース	スイム	あやはしビーチ(北側) 1周750m×2周回	1.5km
	バイク	海中道路上片側(南側車道) 与那城～平安座10kmを4周回	40km
	ラン	海中道路上片側(南側歩道) 与那城～平安座10kmを1周回	10km
参加資格	2019年12月31日において18歳以上でトライアスロン競技に対応できる男女 (県内・海外を問いません。)		
競技方法	沖縄県民体育大会要項及び日本トライアスロン連合競技規則による。自転車は トライアスロンバイク及びロードバイクとし、自転車競技用ヘルメットを着用 のこと。水泳はウェットスーツ着用可、給水はトランジションとランコースのみ		
競技種目	一般・個人の部・リレーの部【スイム1.5km・バイク40km・ラン10km】 ※水泳競技が中止になった場合は、ラン・バイク・ランのデュアスロン競技で行います。		
定員	個人400人・リレー100組(計700名)		
連絡先	一般社団法人沖縄県トライアスロン連合 〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体協スポーツ会館内504号) TEL/FAX 098-987-4433 E-mail jimu@okinawa-tu.jp 公式HP http://okinawa-tu.jp/		

第14回あやはしトライアスロン 大会日程

7月7日(日) 【競技日程】

選手受付 ||| 【一般・リレーの部】 7:30～8:30
※8:30以降の受付は一切行いません。

トランジションオープン 7:30～8:45 (時間厳守:ペナルティー対象)
※バイク終了後、ペナルティボックスで3分間待機に処する。

選手試泳 8:40～9:00
※入水前に必ず計測マットを通過して下さい。

■開会式(水泳会場) 9:10～ ※入水前に必ず計測マットを通過して下さい。

競技会会長あいさつ 一般社団法人 沖縄県トライアスロン連合 名誉会長 比嘉 幹郎
審判長注意 一般社団法人 沖縄県トライアスロン連合 渡嘉敷 唯夫

■競技開始 9:30

【一般の部】
スイム競技 9:30～11:00 (制限時間)
バイク競技 ～12:30 (制限時間)
ラン競技 ～13:30 (制限時間)

■表彰式・閉会式

表 彰	団 体	市郡別上位5人の成績により1位～3位 (県民大会のみ)
	個人総合	男女別個人総合1位～3位
	年 齢 別	18～19、20～29、30～39、40～49、 50～59、60～69、70～の各年代別男女1位～3位
	リレーの部	1位～3位まで表彰する

成績発表・表彰	一般社団法人 沖縄県トライアスロン連合	顧問 森 兵次
閉会あいさつ	一般社団法人 沖縄県トライアスロン連合	会長 宮城 直久

大会役員

競技会会長

一般社団法人沖縄県トライアスロン連合 名誉会長 比嘉 幹朗

競技会副会長

一般社団法人沖縄県トライアスロン連合 顧問 森 兵次

競技役員

運営委員長 宮城 直久

運営主任 田村 風威

審判長 渡嘉敷 唯夫

競技委員長(技術委員長) 兼 副審判長 大城 一也

総務委員長 森 豊

競技上の注意事項

①会場への移動

車で会場にいったら自転車以外の荷物を会場に下ろして、指定の駐車場（P.8に掲載）に車両を移動してください。
駐車したら、自分の自転車で会場に戻る。

※レース時間以外は当然ながら交通規制は行われておりません。コースを試走する場合は、交通ルールを厳守して、歩行者や自動車、近隣の皆様に迷惑のかかる走行はくれぐれもしないようにしてください。

②バイク預託(トランジション)

トランジションについたら、バイク・ヘルメットチェックを受けてください。

その際、ヘルメットを着用した状態でバイクを持ち込んでください。

チェックを受けてから、トランジションへバイクのセッティングを行ってください。

競技に関係ない持ち物、邪魔になるような大きなもののトランジションエリアへの持ち込みは禁止です。

(JTU規則67条)

競技に必要な荷物や競技終了後に着用するウェアは預託し、バイクの受取はバイク競技終了後からとなります。

③選手受付

参加通知封筒のゼッケン番号にて受付を行います。その際ゼッケン、アンクルバンド他 配布物を受け取り、マジックにて手の甲にゼッケン番号を記入してください。

※スイム周回チェックでゼッケン番号を求められる場合がございます。求められた場合は係員に見えるように提示してください

④入水チェック

スイム会場へ移動し、スイム会場において入水チェックを受けてください。

※入水チェック後は、競技スタートまでスイム会場から出られません。（事故防止、早期発見のため入水者、出水者の人数を管理しています。）

会場を出るときはスタッフに声掛けください。アンクルバンドを預かります。開会式には全選手が参加をしてください。

競技上の注意事項

①ユニフォームについて

競技中はもちろん、競技前後、会場内外、上半身裸はご遠慮ください。

②コース確認 周回チェックについて

競技のコースについては選手自ら確認を行い、役員の誘導によりコースミスがあっても、選手の責任となります。

(バイクの周回に置いてサイクルメーター等を利用し、選手自身で競技を行うこと。)

スイムコースは2周回します。ナンバーの確認および健康チェックのために選手を止めて確認することもありますので、御協力を願います。

バイク・ランにおいても、折り返し地点で上記同様にナンバーのチェックを行います。

選手自らナンバーを知らせてくださいますよう、御協力をお願いします。

③スイムキャップは大会当日、選手受付にて支給されたものを着用してください。

④熱中症への対策は選手各自で行ってください。水分補給についてはランコース上で5か所の給水所を設置します。

自分で水入りコップをとって飲料してください。(ピックアップ方式)一部ペットボトルを使用する場合がありますが、自然環境へ配慮し、マナー違反をしないよう使ったコップやボトル等はごみ入れに投入してください。(OTU規則)

⑤途中リタイアする場合

必ずお近くの審判員にお声掛けし、アンクルバンドを渡してください。大会本部にて確認いたします。スイム競技を棄権する場合は、スイムキャップをとり、陸に向かって手を振ってください。

⑥競技内容の変更・中止及び中断について

気象状況・海洋危険生物の出現状況などにより、大会開催が危険と判断される場合は主催者よりコース・距離などの変更、または中止を発表します。

※スイム競技の中止により、トライアスロンからデュアスロンに変更する場合があります。

⑦競技中における事故については、主催者が定めている災害補償規定に基づいて見舞金をお支払いします、それ以外の責任は一切負いません。

⑧自身の健康管理には各自で責任を持って下さい。体調不良・異常または故障のために競技継続が困難になったら最寄の係員に連絡し指示を受けて下さい。競技中における事故については、保険に加入していますが、選手等の不注意による事故は保険の対象にはなりませんのでご注意ください。対象外については選手個人の責任で対応してください。各自が自己管理を十分に行ってください。健康保険証を持参ください。

⑨応援活動

クラブ旗など応援用の旗・のぼり・ボードは選手、観戦者の邪魔にならないよう関係者へ注意喚起をお願いします。

また、大会広告バナーを隠さないように配慮してください。大会設営物への貼り付け物は遠慮ください。企業クラブの場合、事前に事務局へご連絡ください。

⑩お願い

あやはし館横の駐車場は、従業員専用駐車場となっております。こちらにとめた場合、協力企業への迷惑がかかるほか、今大会が開催できなくなる可能性がありますので、周知とご協力をお願い致します。

また、本大会は公共の施設・公道を利用しており、地域の皆様のご理解・ご協力により開催できております。

ボランティア、観客、協力団体等、大会に関わる全ての方々に関して、暴言、暴力は一切認められません。

1人1人がトライアスリートとしての自覚を持って、大会に臨んでください。

競技規則

1. 競技規則

- ①日本トライアスロン連合競技規則に準じ、一部ローカルルールを適用します。
異議申し立てについては選手本人が競技終了30分後までに書面にて申し出ること。
- ②競技者が健康上危険と判断される場合、審判は強制的に競技を中止させる権限を持ちます。マリンスキュー、船舶乗船者、大会スタッフは、審判と同等の権限を有し、宣告を受けた選手はその指示に従わなければなりません。

2. 制限時間・リタイア・スキップについて

エイジ部門・リレー部門には制限時間を設けます。

○スイム 11:00 ○バイク 12:30 ○ラン 13:30

制限時間内でも以下の場合、リタイアを勧告します。

- ・健康上問題があると、審判団、主催者が判断した場合。
- ・運営上、支障が出ると判断した場合。
- ・勧告を受けたら、競技は継続できません。 ※本大会はスキップを認めておりません。

3. トランジション

- ①トランジションエリアへは、選手以外は立ち入り禁止です。また、ゴール後の選手でも、バイク競技終了まで立ち入りを禁止します。
- ②トランジションエリアは、競技コースの一部で、エリア内は乗車禁止です。
- ③ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかり締めてください。フィニッシュ後は、バイクをかけてからストラップを外してください。
- ④ウェアは必ず着用してください。競技中はもちろん、競技前後、会場内外、上半身裸はご遠慮ください。
- ⑤バイクの乗降やラインを守ってください。

【バイク乗降車方法】

乗車の際、選手の足が乗車ラインを越えて、完全に片足の裏全体が地面についていること。
降車の際、選手の足が降車ラインの手前で、完全に片足の裏全体が地面についていること。

4. スイム

- ①ウェットスーツおよびラッシュガードの着用を推奨します。（海洋危険生物対策のため）
- ②計測アンクルバンドの装着を確認してください。
- ③スイムキャップは当日支給されたキャップを必ず着用してください。
- ④スタート前にスタート地点、折り返し地点、周回方法を必ず確認ください。エイジ・リレーは2周回です。
- ⑤ブイ等につかまっても構いません。但し、それを伝って進むことは禁止です。
- ⑥スイム競技を途中棄権する場合は、スイムキャップをとり、陸に向かって手を振って、スタッフに「リタイア」の意思を表示して下さい。

5. バイク

- ①レース中、ウォーミングアップ、バイクに乗車する時は必ず競技用ヘルメットを着用し、ストラップを必ず止めてください。
- ②ひび割れ、表面の不良及びストラップの不良などがあるヘルメットの使用は禁止します。規定のヘルメットをかぶって全体的に偏りなく、少し圧迫感があるくらいのもので、ストラップは、閉めた状態で指が横に二本はいるきつさ、頭を前後左右に強くふって、ずれない程度に調整してください。タイムトライアル用(TT)用と称されるTTヘルメットは、ドラフティング不可のため、使用できません。
- ③自転車はロードバイク及びトライアスロンバイクとします。
- ④ペットボトルをバイクに装着することは出来ません。必ずバイクボトルをご使用ください。
- ⑤ヘッドホン類、通信機器、携帯音楽プレイヤーなどの携帯は失格とします。
- ⑥ウェアは必ず着用してください。（前開きウェアでも着用可能ですが、ジッパーは下げないでください。）
- ⑦コースは周回コースです。周回数を確認して下さい。
- ⑧規制されたコースでも交通規則を守り、左側走行で競技をしてください。
※追い越しは右からを厳守してください。（対向車に注意）
- ⑨ドラフティング走行・集団走行・伴走は禁止です。違反の場合はペナルティを与えます。

6. ラン

- ①音楽プレイヤーなど、ヘッドホンをつけての走行は失格とします。
- ②ウェアは必ず着用してください。（前開きファスナーでも着用可能ですがジッパーは下げないでください。）
- ③右側走行です、応援者の伴走は出来ません。
- ④ペナルティボックスを設けます。違反があった場合は、ナンバーが示されます。各自で確認し、ペナルティボックスに入りタイムペナルティを受けてください。

7. リレーについて

- ①リレー競技ではアンクルバンドをバトンのように引き継ぎます。
- ②引継の場所はトランジション内にあるリレー待機所となります。
- ③次の走者はそこで待機し前の走者から計測バンドを引き継ぎます。
- ④次の走者が計測バンドの取り外しを手伝うことはできません。
- ⑤次の走者以外がトランジションに入ることを禁止します。前の走者は引渡し終了後速やかに出て下さい。
- ⑥リレーの部において、それぞれの種目での棄権者、あるいは未完走者が出た場合、次走者は記録なし、表彰対象外での競技続行となります。スタートのタイミングについては審判員の指示に従ってください

8. フィニッシュについて

- ①フィニッシュ時にはレースナンバーを前面に整えてください。サングラスを外すことを奨励します。
- ②ご家族、ご友人他、選手以外の方とゴールしたい場合はスタッフにお声掛けください。安全を確認し、スタッフが誘導します。

9. ペナルティ

- ①トランジション入口付近にペナルティボックスを設置します。
違反を行った選手のレースナンバーはペナルティボックス入口に掲示されます。ラン競技中に選手自ら確認して入ってください。
- ②下記3つに違反した場合は、3分間のタイムペナルティを与えます。
 - ・受付やトランジションに遅れた場合。
 - ・他の選手へ危険がおよぶと予想される行為や違反があった場合。
 - ・ボトル、コップ、補給食等のごみの投棄やレースナンバーの乱れがあった場合。
- ③下記3つに違反した場合はDSQ(失格)となります。
 - ・ペナルティを受けずにフィニッシュした場合。
 - ・ショートカットを行った場合。
 - ・大会スタッフへ暴言・暴力をふるった場合。

10. 競技内容の変更・中止及び中断について

- ①気象状況などにより、大会開催が危険と判断される場合は、主催者よりコース・距離などの変更、または中止を発表します。
※スイム競技のみの中止により、トライアスロンからデュアスロンに変更する場合があります。
- ②中止になった場合でも、参加費の返金は致しません。

11. 緊急時の対応

- ①緊急時、救急車が入る場合は、競技中でも一時競技を止めて、救急車を優先して運行します。
選手が止まっている時間も競技時間に含まれます。
- ②大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐお近くのスタッフにお知らせください。

12. 各種情報

大会開催判断他、詳細は下記をご確認ください。
JTU規則 http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf
一般社団法人沖縄県トライアスロン連合HP <http://okinawa-tu.jp/>

第71回

沖縄県民体育大会 トライアスロン競技

第14回 あやはしトライアスロン大会

START & FINISH

あやはし海中道路ロードパーク

9:30 START



COURSE

スイム

あやはしビーチ(北側) 1.5km(0.75km×2周回)

制限時間 9:30~11:00

バイク

海中道路片側(南側車道) 40km(10km×4周回)

制限時間 ~12:30

ラン

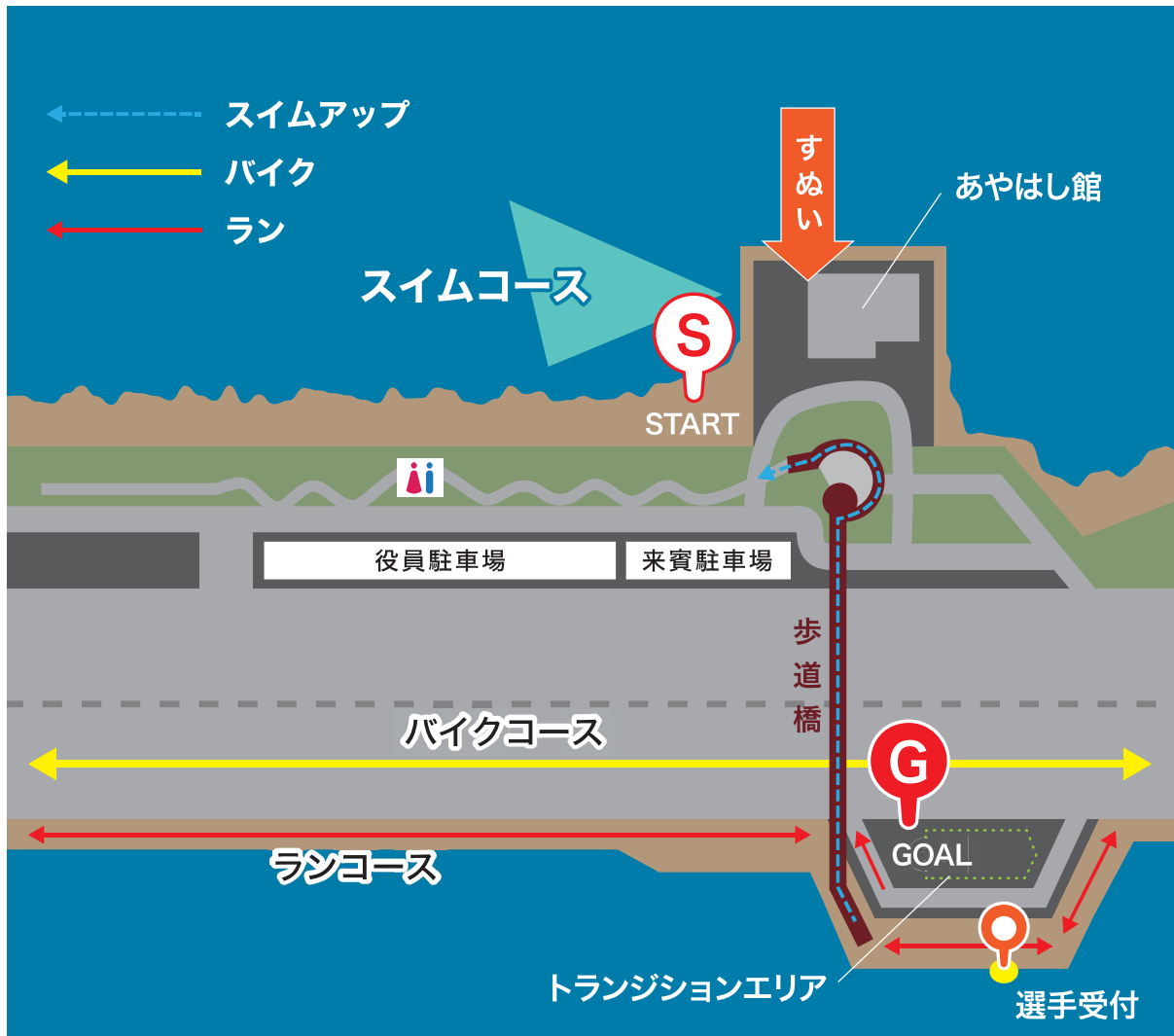
海中道路片側(南側歩道) 10km(10km×1周回)

制限時間 ~13:30

— 参加者駐車場 —

選手のみなさまは、与那城漁協の駐車場をご利用し、自転車にて会場へ移動してください。

メイン会場 レイアウト



選手受付

7:30～8:30(一般・リレーの部)

※8:30以降の受付は一切行わない

トランジション

7:30～8:45(時間厳守・ペナルティー対象)

※ペナルティー：バイク終了後、ペナルティーボックスで3分間の待機に処する

※当日「食事券」を配布します。

昼食の受取は「沖縄そば処すぬい」コンテナ側入口よりお願いします